NEWS LETTER



〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター8階 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会内

 $\blacksquare 045 - 201 - 8620 \quad \blacksquare 045 - 201 - 1620$ E-mail:saivol@yokohama-saigai-vol-net.jp

2010年11月発行 No 44

横浜災害ボランティアネットワーク会議 会員向けセミナーを開催します。

新潟県柏崎市災害ボランティアセンター 運営経験者から学ぶ災害ボランティアセンターの実際

12/2(木) 14:00~16:30 横浜市健康福祉総合センター8階

講師紹介

大塚 真光子氏 (おおつか まみこ) 新潟県柏崎市社会福祉協議会 地域福祉課生活支援係長



平成16年から19年までに5つ(平成16年 水害、中越大震災、平成17年水害、平成18 年豪雪災害、平成19年中越沖地震)の災害 を経験。

横浜災害ボランティアネットワーク会議と横浜市 市民局、消防局の主催による災害ボランティアセミ ナーを12月2日(木)14時から、横浜市健康福祉総合 センターで行います。

今回は、柏崎市社会福祉協議会の大塚真光子さん を講師にお招きし、実際の災害ボランティアセン ター立ち上げや、センター運営についてお話しいた だきます。

対象は、市ならびに区災害ボランティアネット ワーク会員、横浜市職員、横浜市社協職員となって おりますが、関心がある方はお問い合わせください。 申込み・問合せは上記事務局まで。

地域デビュー応援フェアが開催されます

11/27,28 11:00~18:00 28B 17:00 # 7

みらいチューブ・クイーンズサークルほか

開催されるワークショップ(一部)

- ・インターネットTVのデモ放送と体験放送
- ・ペンシルバルーン体験
- ・「あなたも今日から大工さん」 ハウスメンテマスター
- ・「 森からの贈り物」で作るクリスマス飾り
- ・愛犬の洋服づくり

チワワ〜超大型犬までのドッグウェア

「主に若い世代の方に市民活動や地域活動へ 参加するきっかけづくりのイベント」地域デ ビュー応援フェアがみなとみらいのクイーンズ サークルほかで開催されます。

当日はコンサートやトークショーをはじめ、 様々なワークショップ、セミナーが予定されて います。

横浜災害ボランティアネットワーク会議もパ ネルコーナーで活動紹介を行っています。

【地域デビュー応援フェア問合せ】

横浜市市民局市民活動支援課

電 話:045-227-7915 FAX: 045-223-2032

各区災ボラネットワークの活動 いろいろ

瀬谷区 災害ボランティアコーディネーター養成講座

瀬谷区災害ボランティアネットワークでは、台風14号が接近した10月30日(土)に、全30名、 うち一般参加者13名を迎えて「災害ボランティアコーディネーター養成講座(初級)」を開催 しました。

前半は「災害コーディネーターとは?」と「地震の被害想定と備え」をテーマとした講義、 後半は横浜市水道局による「緊急給水栓」の組み立て体験が行われました。

また昼食には災害時を想定し、ハイゼックスというポリ袋を使った非常食の炊飯体験を行い、 みんなでレトルトカレーを試食しました。

参加者のうち新たに8名の方が、今後、瀬谷区災害ボランティアネットワークの会員として 一緒に活動していきます。



ハイゼックスを使った炊飯



緊急給水栓の組み立て

旭区

災害ボランティア連絡会 設立準備会

旭区では平成19年度から災害ボランティア の勉強会をスタートし、関係団体への周知・ 啓発に重点を置きながら災害ボランティア ネットワークの中核づくりを進めてきました。

今年度は10月13日(水)・11月17日(水) の2日間「災害ボランティアコーディネーター 養成講座」を開催。第1日目は横浜災害ボラ ンティアネットワーク会議の吉村代表による 「災害ボランティアについて」の講演を行いま した。

特に地域防災拠点関係者からも多くの参加 があり、事務局である旭区社会福祉協議会の 担当者は「災害ボランティアと地域防災拠点 の連携の第一歩を踏み出せたと感じます。」と 話していました。

12月には連絡会設立を予定しており、併せ て3月に予定されている災害ボランティアシ ミュレーションに向けて準備を進めています。



災害ボランティアコーディネーター養成講座

西区障がい者避難所体験

~防災は障がい者と地域を結ぶきっかけづくり~

平成22年6月26日(土)西区稲荷台小学校で、横浜市西区社会福祉協議会障がい福祉関係分科会の主催により、障がい者避難所体験が行われました。

この避難所体験は、「防災」をキーワードに、顔と顔がつながる出会いの場や、障がい者が生活する上で必要な配慮を地域の方々と一緒に考える機会とするため、平成21年度から実施しています。



スペース体験の様子



当日のスケジュール

9:45 受付シミュレーション

■受付の混乱を体験

10:05 スペース体験

■段ボールで居住スペースを作る

■障がいの特性と必要な配慮について 話し合う。

10:40 車いす体験/震災ビデオ上映

11:10 グループ発表

■気づいたことをグループごとに発表

11:50 一般参加者解散

12:10 スタッフと地域の方との意見交換

13:10 情報共有 まとめ



段ボールでスペースを作りながら「うちの子は囲われていると安心するんです」 「放送があってもわからないので、メモをつけておきたい」などといったやりとり が、色々な所で交わされていたのが印象的でした。

参加した方からも「(障がいのある方と) 実際に出会えて色々な話を聞けたのが 良かった」との声が聞かれました。

トピックス ~「防災情報Eメール」でスピーディーな情報入手~

横浜市消防局では、防災情報をEメールで配信するサービスを行っています。

このサービスを携帯電話等で活用することにより、市内の①天気予報 ②光化学スモッグ情報 ③地震震度情報 ④気象警報・注意報 ⑤河川水位情報 ⑥土砂災害警戒情報など、あらかじめ選択した防災情報をいち早く入手することができます。

☆登録方法★ 右の二次元コードを携帯電話の バーコードリーダーで読み取るか、 entry-yokohama@bousai-mail.jp へ 空メールを送信してください。

横浜市河川水位情報 【発表時刻】 29日21時00分 以下の観測地点で河川の水 位がはん濫注意水位を超え ました。 【〇〇橋 横浜市水位情報 2.18m ○○橋 (△△川) http:// yokoham 【防災情 http://w yokoham 29日21時00分

登録時の案内メールが届かない場合はお使いの携帯端末等で、「迷惑メール受信拒否」等の設定がされており、 本システムからのメールが受信拒否されている場合があります。

< お問い合わせ先 > 横浜市消防局危機管理室情報技術課

TEL: 0 4 5 (6 7 1) 3 4 5 4 FAX: 0 4 5 (6 4 1) 1 6 7 7

E-mail: bousai2@city.yokohama.jp

会費納入者(平成22年6月~平成22年10月まで)

財団法人 横浜YWCA/神奈川県生活協同組合連合会/社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会/横浜商工会議所 /横浜市町内会連合会事務局/横浜市子ども会連絡協議会/ボーイスカウト横浜市連合会/ガールスカウト横浜 市連絡協議会/横浜市健民少年団/財団法人 横浜市国際交流協会/財団法人 横浜市男女共同参画推進協会/ 財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団/横浜市民生委員児童委員協議会/財団法人 横浜市老人クラブ連合会/社 団法人 横浜市身体障害者団体連合会/社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団/横浜市体育指導委員連 絡協議会/全日本海員生活協同組合/横浜国立大学生活協同組合/横浜市立大学生活協同組合/全労済神奈川 県本部/レクダンス研究会「赤いくつ」/のんきなのんちゃん人形劇団/フェリス女学院大学 ボランティアセ ンター/社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市神奈川区社会福祉協議会/社会福祉 法人 横浜市西区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市南区社会福 祉協議会/社会福祉法人 横浜市港南区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市保土ケ谷区社会福祉協議会/社 会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市緑 区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会 /社会福祉法人 横浜市戸塚区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜市栄区社会福祉協議会/社会福祉法人 横浜 市瀬谷区社会福祉協議会/横浜市青葉国際交流ラウンジ/特定非営利活動法人 あしほ/港北区災害ボランティ ア連絡会/NPO法人保土ケ谷区国際交流の会/財団法人 横浜市青少年育成協会/鶴見区災害ボランティアネッ トワーク/金沢区災害ボランティアネットワーク/緑区防災ネットワーク委員会/横浜栄・防災ボランティアネッ トワーク/磯子区災害ボランティアネットワーク/保土ケ谷区災害ボランティアネットワーク/瀬谷区災害ボラン ティアネットワーク/とつか災害救援活動ネットワーク/西区災害ボランティアネットワーク/【個人会員】9名



横浜災害ボランティアネットワーク会議は、皆さんの会費で支えられています。 ご協力ありがとうございました。